

令和5年度 北海道地域活動振興協会事業実施報告

1 地域活動振興事業

(1) 普及・啓発事業

① 環境美化運動の推進

北海道や関係団体などが取り組む環境保全活動や資源回収・再利用を図る運動等について、市町村や道民に対し広く情報提供を行い、環境美化に向けた運動を推進しました。

② 地域活動団体の表彰等

効果的な地域活動の推進を図るため、環境問題、青少年の健全育成や交通安全、健康増進等の活動を全道的に推進している団体等と連携し、相互に事業協賛などを実施しました。

また、北海道や関係機関が取り組む、まちづくりに関連する表彰に、継続して「北海道地域活動振興協会理事長賞」を提供するなど、各種事業を協賛・後援しました。

【北海道地域活動振興協会理事長賞】

- ・表彰：「ごみの散乱防止などに関する
ポスター及び標語の入賞者」
(北海道循環型社会推進課)



【主な協賛・後援】

- ・北海道女性大会（北海道女性団体連絡協議会）
- ・全道青年大会（北海道青年団体協議会）
- ・北海道母子寡婦福祉研修大会（北海道母子寡婦連合会）
- ・「わが村は美しくー北海道」運動コンクール（北海道開発局）
- ・北海道ボランティアコンサート「999人の第九」（札幌「999人の第九」の会）
など

(2) 情報提供事業

① 地域活動情報

協会の実施する事業概要や事業報告、助成金情報やイベント情報など地域活動に関する情報をホームページに掲載するとともに、ボランティア活動の助成団体を中心とした団体の活動を紹介しています。

道内のボランティア活動の促進を図るため、道民がボランティア活動に興味を持ち参

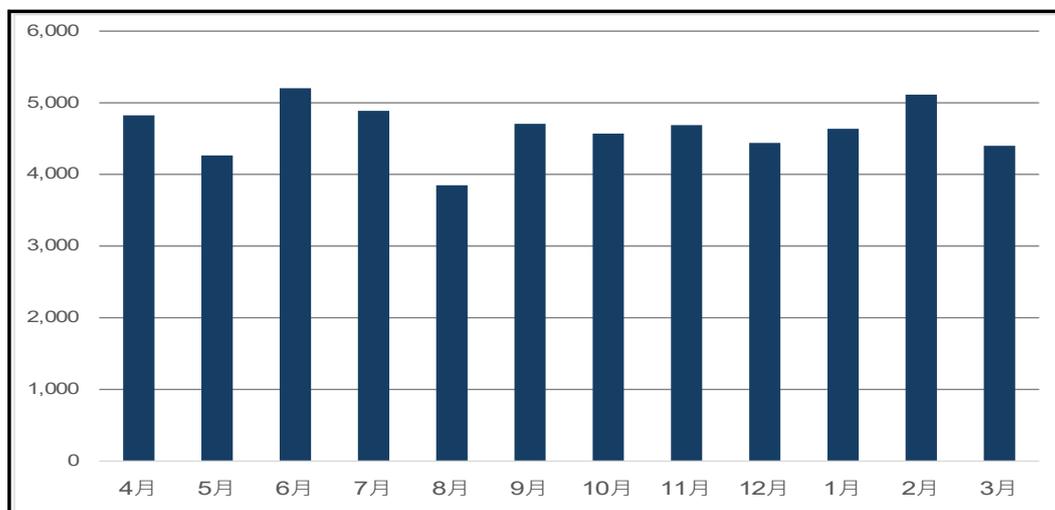
加の契機となるよう、ジャンル別・地域別等の検索システムを搭載したホームページやインターネット上でボランティアの募集情報の充実を図るため、機材整備・環境整備を行うとともに、ボランティア情報の収集・発信のため、団体等の登録・更新を進めました。

また、市町村・社会福祉協議会の賛助会員への定期的なメール配信及びSNS（フェイスブック）の活用により、協会事業やボランティア募集などの地域活動に関する情報の提供・収集を行いました。

【ホームページアクセス数】

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実績	4,825	4,264	5,202	4,887	3,849	4,705	4,570	4,689	4,439	4,636	5,114	4,400	55,580



② 機関紙等の発行

協会事業の概要や事業報告等を掲載した「北海道地域活動だより」を、助成事業の募集開始時期に合わせて発行し、市町村・関係団体・個人等の賛助会員や道内の中間支援センター等を中心に配布しました。

なお、ホームページで機関紙の閲覧が可能であるとともに、機関紙にQRコードを掲載し、ホームページにアクセスできるリンク機能により、相互に情報の閲覧ができます。

・7月発行：1,200部(A4・4ページ)

北海道地域活動だより

第29号
発行日：令和5年7月

協賛：(公財)北海道地域活動振興協会
 〒060-0003
 札幌市中央区南一条西7丁目 道庁別棟5階
 TEL:011-261-9883 FAX:011-261-9887

令和5年度協会事業のご案内

令和5年度助成事業の募集を開始しています。いずれも応募締め切りは7月31日(月)です。
 各事業の詳細・申請書等は詳しくは協会ホームページで掲載しておりますのでご覧ください(ダウンロード可能です)。

ボランティア活動への助成

今年度の「ボランティア活動支援事業」は、下記のとおり実施しています。

●助成対象事業
この事業の対象となるボランティア活動は、地域性と公益性を有し、収益性がないと認められる次の分類とします。

- (1) 福祉や保健、高齢の福祉
- (2) 社会教育の推進
- (3) まちづくりの推進
- (4) 文化、芸術、スポーツの振興
- (5) 国際交流の促進
- (6) 国際協力の推進
- (7) 子供の健全育成
- (8) その他、上記以外のボランティア活動

●助成対象団体(以下の条件を満たす団体)

- (1) 道内に住所又は活動の拠点を有していること。
- (2) 道内でボランティア活動を1年以上(1)継続して実施していること。

※募集日は令和5年6月1日とする。

●助成金額及び回数
助成金額は一律につき5万円を上限とし、助成件数は予算枠以内(200団体/年度)。

●助成対象期間
ボランティア活動に関する費用とします。
(伊3)インターネット上で今年度の「助成対象事業」募集対象期間(一括)を印刷しておりますのでご確認ください。)

●対象期間
令和5年4月1日～令和6年3月31日

まちづくり活動への助成

活力のあるまちづくり活動の振興を図るため、行政とのパートナーシップにより、新しい視点で取り組むまちづくり活動を支援します。

●助成対象事業
市町村、道、国とのパートナーシップにより、新しい視点で取り組むまちづくり活動を支援する事業。

- (1) 地域に根ざしている多様なニーズを把握し、広く住民の参加を得ながら進める地域活性化の取組
- (2) 先進事例を参考に、住民のさまざまな知識や工夫を反映させながら進める地域活性化取組

●助成対象団体
道内に住所又は活動の拠点を有し、道内で地域活動を1年以上(1)継続して実施している団体。
※募集日は令和5年6月1日とする。

- (1) 地方公共団体及びこれに準ずる団体
- (2) 営利や政治、宗教を目的としていない団体
- (3) 定められた期間内に所轄庁へ事業報告書等を提出してない特定非営利活動法人

●助成件数及び回数
助成件数は1団体/年度とし、一件につき25万円を上限。

●助成対象期間
助成対象の経費は、まちづくり活動に要する費用。ただし、次に掲げる経費は除く。

- (1) 人事費(役員報酬等の支給は助成対象経費)
- (2) 備品購入費
- (3) 管理費(事務所等上料等団体の運営、管理に係る経費)
- (4) 借費(事業で使用する資金の借付利息)

●対象期間
令和5年4月1日～令和6年3月31日

- 2 -

(3) 支援事業

① 地域活動団体の支援

新しい時代にふさわしいネットワークづくりをめざし、将来まちづくりの中核となつて活動する人材を育成するため、まちづくり推進活動支援事業として自発的・継続的に活動に取り組む団体に対し、活動費の一部を助成しました。

【まちづくり推進活動支援事業】(15団体)

市町村名	団体名・事業名
札幌市	NPO法人エスニコ 「多文化交流フェスティバル」
	認定NPO法人カルチャーナイト北海道 「カルチャーナイト2023」
	NPO法人コミュニティワーク研究実践センター 「重層的支援体制整備事業の視点に立った中間的就労の実施」
	北海学園大学経済学部地域協働推進協議会 「ターミナルの交流拠点運営の恒常化に向けた取り組み」
北広島市	里見緑地を守る会・どんぐり 「設立15周年記念「里見遊歩道ウォーキング会・青空講演会・自由交流会・写真展」事業及び「ウォーキング通路整備」事業」
函館市	世界のこども 「世界のこどもフェスティバル開催事業」
小樽市	NPO法人猫のシェルターアリエル 「小樽のまちづくりと地域猫との関わり方についての啓蒙普及事業」
仁木町	全後志剣道連盟連絡協議会 「全後志剣道連盟連絡協議会創立50周年記念事業」
滝川市	一般社団法人滝川国際交流協会 「SDGsを意識した多文化共生推進事業」
砂川市	NPO法人中空知地域で認知症を支える会 「若年認知症の映画「オレンジ・ランプ」市民映画上映会プロジェクト」
	みんなのすながわプロジェクト 「‘本当の社会で生きる力’を育む子供の居場所」
美幌町	NPO法人マイスペース美幌 「移動型みんなの食堂で広げるSDGs」
室蘭市	NPO法人くるくるネット 「子ども食堂及び親子で参加のレクレーション事業の実施」
根室市	根室商工会議所青年部 創陽クラブ 「創陽スマイルプロジェクト～未来(あす)を育む子どもたちへ」
中標津町	みんなの景観なかしべつプロジェクト 「中標津町の景観が持つ文化的価値を探るプロジェクト」

② ボランティア活動の支援

【ボランティア活動支援事業】

ボランティア活動の実践団体に対して活動費の一部を助成しました。

・助成団体数：226団体

(圏域別内訳)

圏域	札幌市	道央圏	道北圏	道南圏	十勝圏	根釧圏	オホーツク圏	計
団体数	41	101	29	17	13	14	11	226

(4) コミュニティ再生事業

地域における住民の自主・連帯・協働によるコミュニティ再生や、これらを担う人材を育成することを目的に、コミュニティやまちづくり活動、NPOなどの地域活動に関心のある方等を対象に講座等を開催しました。

① 「団地勉強会～市民がつくる地域の拠点」

(札幌市)

真駒内駅前地区のまちづくり計画において、地域主体のまちづくり推進が不可欠で交流広場の運営には民間事業者と地域住民が主体となった運営を目指すとされている。

そのため真駒内地区や似たような住宅地域で、すでに地域住民が交流する拠点づくり、地域に向けた市民活動を展開している団体の方々を招き、そのノウハウを学び合うとともに団体間の交流を促すことを目的に「市民がつくる地域の拠点」をテーマに真駒内の次世代に残したいところを見て回る「真駒内まちあるき」や「パネルディスカッション」「講演会」を開催した。

【共催】真駒内駅前地区のまちづくりを考える会

【開催日】令和5年11月3日(金・祝)

【会場】札幌市南区真駒内地区(真駒内総合福祉センターほか)

【講師】土肥 真人 氏

(エコロジカル・デモクラシー財団 理事長
/東京工業大学 教授)

【参加人数】30名





② 「寿都の魅力発信事業」 (寿都町)

寿都町におけるコミュニティづくり形成及び地域活性化を図ることを目的に、寿都町の写真を通じて魅力を発信し、町内の歴史や文化などの地域資源を活用した魅力ある地域コミュニティづくりを推進するため、他団体と連携・協力しながら画像等による地域紹介ツールであるふるさと写真集を作成し、寿都の魅力を身近に感じてもらうためのPR活動を実施した。

【共 催】 寿都まちづくり協議会

【実施日】 令和5年7月～令和6年3月

【会 場】 寿都町内（道の駅みなとま～れ寿都、
寿都町総合文化センターほか）

【参加人数】 28名



③ 「地域コミュニティで備える冬季災害」

(美幌町)

北海道で冬季の災害が発生した場合、様々な困難な状態が予想され、非常時に地域コミュニティとともに対応に当たることが重要である。そのためNPOと地域住民が協力し、冬季災害時に備えた体制づくりを推進することを目的に、NPO法人や町内会役員、放課後デイサービス利用児童等の地域の人たちで、キッチンカーを使用した炊き出しや簡易テントでの避難体験等による冬の厳しい時期の災害に備えた用意や心構えを学ぶ取組を実施した。

【共 催】 NPO法人北見NPOサポートセンター

【開催日】 令和6年2月16日（金）・17日（土）

【会 場】 美幌町内

【参加人数】 31名

(5) 理事会・評議員会の開催

① 理事会

ア 第1回理事会

- ・開催日 令和5年5月25日（木）
- ・場 所 札幌市 かでる2・7 1060会議室
- ・報 告 理事長・常務理事の職務の執行状況報告
- ・議 題 令和4年度事業報告（案）について
令和4年度収支決算（案）について
令和5年度第1回（定時）評議員会の開催について

イ 第2回理事会

- ・開催日 令和6年3月7日（木）
- ・場 所 札幌市 かでる2・7 710会議室
- ・報 告 理事長・常務理事の職務の執行状況報告
- ・議 題 令和6年度地域活動振興事業計画（案）について
令和6年度収支予算（案）について
令和5年度第2回評議員会の開催について

② 評議員会

ア 第1回評議員会

- ・開催日 令和5年6月15日（木）
- ・場 所 札幌市 かでる2・7 1040会議室
- ・議 題 令和4年度事業報告（案）について
令和4年度収支決算（案）について

イ 第2回評議員会

- ・開催日 令和6年3月15日（金）
- ・場 所 札幌市 かでる2・7 710会議室
- ・議 題 令和6年度地域活動振興事業計画（案）について
令和6年度収支予算（案）について

2 北海道立市民活動促進センター事業

北海道の市民活動を促進するため、相談対応、情報の収集・提供、学習機会の提供、人材の育成事業、必要な調査研究事業などを実施し、市民活動を実践している方や市民活動を始めようとする方などが、いつでも、誰でも利用しやすく、また、愛着をもって利用できるよう、市民活動促進センター（以下「センター」といいます。）の管理運営を行いました。

（１）相談事業

相談員3名を配置し、職員とともに市民活動に関する各種相談に対面・電話・メール・オンライン等で対応しました。

（件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数	14	10	8	12	7	11	12	14	13	20	26	23	170

（２）情報提供事業

① インターネットにおける情報提供

ホームページに掲載している北海道市民活動団体情報提供システム、イベントカレンダーなどにより市民活動団体の情報を発信する他、掲載されている道内NPO法人の事業報告書・活動計算書などの閲覧書類データを随時更新し内容の充実に努めました。

また、施設利用に関するご案内、助成金に関する情報、センターが主催する各種講座等のご案内など、市民活動やセンターに関する最新情報の提供に努めました。

② 図書等の充実

市民活動の参考書として、市民活動に関する刊行物を購入しました。

③ 広報活動

センターパンフレット「北海道立市民活動促進センター」を、市町村、各振興局、道内の中間支援組織等に送付したほか、センターが主催する講座等の受講者や初めて来所された方々に配布し、センターの施設概要や機能、利用等について周知しました。

また、日本語ボランティア団体が定期的に利用していることにより、外国人の利用者も多いことから、英語、中国語、韓国語、ロシア語のパンフレットも備え置いています。

情報紙「市民活動情報」は、市民活動の促進に役立つ情報やイベント情報などを主体に7月、11月、3月の年3回発行し、各振興局、市町村、道内外の中間支援組織等に配布しました。（1回4,000部）

④ 施設連携

センターと「かでの2・7」内の道立女性プラザ及び道立生涯学習推進センターの共催で利用促進事業を行いました。

- ・3施設紹介パネル展：令和5年11月7日（火）～11日（土）

⑤ 利用者満足度調査

サービス向上や使いやすいセンター運営とするため、利用者の満足度を把握するアンケート調査を実施しました。

- ・調査実施期間：令和6年1月22日（月）～2月29日（木）
- ・調査票回収数：102件

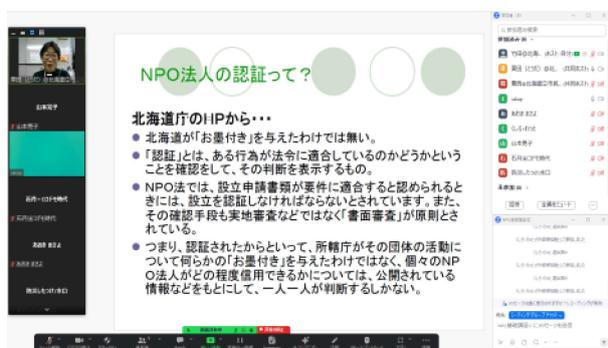
（3）学習機会の提供事業

学習機会を提供する事業の実施にあたっては、市民活動に関心のある方を対象に、市民活動の基礎知識の習得と市民活動の実例に触れる講座と位置づけ、市民活動への参加のきっかけづくりを目的に実施しました。

また、市民活動団体の育成を図り、市民活動の促進に資するため、市民活動団体と協力した講座も開催しました。

① NPO基礎講座（2回開催オンライン、参加人数20名）

コミュニティづくりやボランティア活動、NPOなどの市民活動に関心のある方、特定非営利活動法人（NPO法人）の設立を考えている人を対象に、NPOとNPO法人の基礎知識、NPO法人設立に必要な手続き及び書類作成に関する知識の習得を図ることを目的に開催しました。



【開催日・参加人数】

開催日		参加人数
令和5年	10月19日（木）	6名
令和6年	2月6日（火）	14名
計		20名

【内容】

- ・講義：
「市民活動の基礎知識」
「NPO法人を設立するための要件や
手続きについて」
- ・講師：東田秀美氏
(NPO法人旧小熊邸倶楽部理事長)



② 公募企画講座（5団体採択、参加人数244名）

コミュニティづくりやボランティア活動、NPOなどの市民活動を広く一般に理解していただくことや、市民活動を促進することを目的とした講座やパネル展、展示会などの企画を公募し、採択した市民活動団体と共催で実施しました。



■ 「NPO法人のための会計・税務相談会」

開催日：令和5年10月7日（土）函館

令和5年10月12日（木）紋別

令和5年11月8日（水）釧路

開催場所：函館市地域交流まちづくりセンター

紋別市スポーツセンター

釧路市男女平等参画センター

共催団体：NPO法人エーピーアイ・ジャパン

参加人数：15名（11団体）

内容：専門家による相談の機会が少ない地域を優先し、NPO法人の会計担当者等を対象に、会計や税務についての研修会及び相談会を開催した。

講師：瀧谷和隆氏

（NPO法人エーピーアイ・ジャパン理事長・税理士）



■ 「アウトドアで災害時対応」

開催日：令和5年10月14日（土）

開催場所：RVパークいしかりFIELD

共催団体：北の国災害サポートチーム

参加人数：45名

内容：災害時に役立つアウトドアの知恵とストレスケアや特殊機材を使った支援を学ぶ体験型研修・講座を開催した。

講師：水口綾香氏（防災したっけ）

柴田俊也氏（一社いっぽん）

萬代好伸氏

島影正孝氏

（いずれも一社OPEN JAPAN）



■ 「不登校 みんなどうしてる？」

開催日：令和5年10月9日（月）

開催場所：かでの2・7 4階大会議室

共催団体：不登校を語る親カフェ「ポレポレ」

参加人数：156名

内容：不登校の支援では、当事者及び保護者の負担を軽減するための情報発信や情報提供が必要であり、そのサポートのためフォーラムを開催した。

講師：加藤 弘 通 氏

（北海道大学大学院教育学研究院准教授）

講師：高村 さとみ 氏

（フリースクール札幌自由が丘学園）



■ 「小規模多機能自治から学ぶ

地域づくりを考える」

開催日：令和5年11月17日（金）

開催場所：北見市役所（オンライン）

共催団体：NPO法人Bonos

参加人数：16名（オンライン含む）

内容：人口減少と高齢化が進む北海道の地域のあり方や将来像について、地域住民自らが考え携わる必要がある。そのための手法として小規模多機能自治を学ぶ講座を開催した。

講師：川北 秀人 氏

（IIHOE[人と組織と地球のための

国際研究所] 代表者）



■ 「こどもをまんなかにするって？どうしたら？」

開催日：令和5年11月18日（土）

開催場所：札幌市民交流プラザ

共催団体：#反コレ実行委員会

参加人数：12名

内容：映画「こどもかいぎ」を幅広い年齢層で視聴し、ワークショップを行い意見交換や情報共有を図り、「こどもをまんなか」について考え学び合うための講座を開催した。

③ 市民活動ステップアップ講座（3回開催、参加人数116名）

様々な地域課題の解決や市民活動関係者・職員等のスキルアップを図ることを目的に、中間支援組織との連携を図り、学校教育と地域のつながり、NPOの戦略、市民防災などをテーマとした講座を開催しました。



■ 「『夢見る小学校』上映会」

開催日：令和5年9月16日（土）

開催場所：恵庭市民会館

共催団体：認定NPO法人まちづくりスポット恵み野

参加人数：64名

内容：映画「夢見る小学校」を上映し、その後ワークショップ、情報交換を行い、地域と学校が連携して生きる力や知恵を学び、地域コミュニティの活性化を推進するための講座を開催した。



■ 「今後の北海道のNPOの戦略とは」

開催日：令和5年11月18日（土）

開催場所：夕陽ヶ丘オレンジスタジオ（オンライン）

共催団体：NPO法人Bonos

参加人数：16名（うちオンライン2名）

内容：北海道内のNPOも多様な環境変化の中で、人材不足や事業継続など多くの課題が出てきている。これからのNPOのあり方や課題解決に向けて学習する講座を開催した。

講師：川北秀人氏

（IIHOE[人と組織と地球のための

国際研究所] 代表者）



■ 「あさひかわ防災まなびナイト／

防災人カフェVol.1」

開催日：令和6年1月19日（金）

開催場所：旭川市市民活動交流センターCoCoDe（オンライン）

共催団体：NPO法人旭川NPOサポートセンター

参加人数：36名（うちオンライン11名）

内容：日常生活の延長線上で取り組む災害対策を学ぶとともに自助と共助で市民が主役の「市民防災」について考え、災害に備える機運を醸成する講座を開催した。

講師：水 口 綾 香 氏
 (フフジカン/防災したっけ 代表)
 講師：辻 川 実 氏
 (NPOひがし北海道市民防災サポート 代表)

(4) 人材の育成に関する業務

少子・高齢化社会が進み、地域社会の人口の構成が大きく変わる中で、地域課題は多種多様になり、地域のNPO法人及びNPOの各種相談にあたっている市民活動中間支援組織等の役割が大きくなることが想定されます。道内の市民活動を促進するためには、中間支援組織等の連携や適切な助言が必要となることから、市民活動推進アドバイザーを委嘱し助言等にあたるほか、スキル向上のための講座を開催しました。

① 市民活動推進アドバイザーの委嘱

道内の市民活動中間支援等のスタッフを対象に市民活動推進アドバイザーを委嘱し、地域内のNPO法人設立や組織運営等に関する相談にあたり道内の市民活動の促進に努めました。

・委嘱した市民活動推進アドバイザー

氏 名	中間支援組織等名
岩 崎 加 奈	(公財) さっぽろ青少年女性活動協会 (札幌市市民活動サポートセンター)
豊 島 潤	認定NPO法人まちづくりスポット恵み野 (まちづくりスポット恵み野)
蜂 谷 智	白老町町民まちづくり活動センター
四 方 百合子	NPO法人NPOサポートはこだて (函館市地域交流まちづくりセンター)
石 川 ゆ り	NPO法人NPOサポートはこだて (函館市地域交流まちづくりセンター)
菅 野 典 子	NPO法人北見NPOサポートセンター (北見NPOサポートセンター)

② 市民活動スタッフ養成講座（6回：一部オンライン同時配信、参加人数74名）

市民活動推進アドバイザー及び中間支援組織スタッフ、市民活動団体スタッフを対象に、行政や市民活動団体の課題やニーズを踏まえ、NPOの基礎と実務、組織マネジメントなどをテーマとする研修会を開催し、市民活動に従事する職員の能力向上を図るため、幅広いプログラムを行い、質の高い人材育成に取り組みました。



■ 令和5年7月12日（水）

参加人数：8名

- ・「対話の実践／ファシリテーション・
グラフィックの練習／会議の実践」

講師：本間 玲子 氏

馬場 航平 氏

（NPO法人きたのわ）

内容：会議の観察、対話の実践、FGの練習、
会議の進行にチャレンジ



■ 令和5年8月9日（水）オンライン配信

参加人数：14名

- ・「NPOの基礎」

講師：東田 秀美 氏

（NPO法人旧小熊邸倶楽部理事長）

内容：市民活動の基礎知識、NPO法人を設
立するための要件や手続きについて

- ・「協同で仕事をおこす

～地域をつくる労働者協同組合～

講師：石本 依子 氏

（NPO法人ワーカーズコープ

北海道事業本部本部長代行）

内容：労働者協同組合法の説明、具体例の
紹介ほか



■ 令和5年8月29日（火）オンライン配信

参加人数：13名

- ・「ひとりからみんなへ

～リアル×オンライン・伝わる広報講座～

講師：吉田 知津子 氏

（NPO法人沖縄NGOセンター副代表理事）

内容：伝わる原理、広報はたくさんの人に
伝えようとするとならなくなる。6つ
のDon、広報の手段



■ 令和5年9月26日（火）

参加人数：13名

• 「NPOの会計」 オンライン配信

講師：瀧谷 和隆 氏

（税理士、NPO法人APIジャパン理事長）

内容：NPO法人の目的と会計の役割、会計基準、貸借対照表の公告、収支決算書と活動計算書、6つのチェックポイント

• 「企業との協働」

講師：加納 尚明 氏

（NPO法人札幌チャレンジド理事長）

内容：企業の動向、企業と一緒に考える視点、連携成功NPOのポイント、SDGsについて、企業はなぜ社会貢献活動を行うのか、企業への提案ワークショップ



■ 令和5年10月17日（火） オンライン配信

参加人数：7名

• 「ファンドレイジング入門

～その理論と実践～

講師：徳永 洋子 氏

（ファンドレイジング・ラボ／

日本ファンドレイジング協会理事）

内容：助成金はネット情報戦、オンライン申請、助成金は「消費」ではなく「投資」として活用する、ファンドレイジングの意義＝共感の輪を広げて問題解決の促進



■ 令和5年11月22日（水） オンライン配信

参加人数：19名

• 「市民活動支援の実務を、基礎から再確認する」

• 「2030年代の北海道の

地域の暮らしを見据えて、住民自治を促すために
～小規模多機能自治の意識とポイント～

講師：川北 秀人 氏

（IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表者・
ソシオ・マネジメント編集発行人）

内容：人とインフラの「2つの高齢化」、2020年の北海道は？、地縁組織は「行事・活動→事業」・「役割・運営→経営」



■ 市民活動スタッフ養成講座の参加者のご意見・感想等のまとめ

・講座の日程について

午前から夕方にかけて開催する講座のため、時間が長いと感じられた方もいましたが、時間・間隔・回数とも、ちょうど良いという感想が大多数を占めました。

・講座のテーマについて

どの講座においても概ね高評価でした。「NPOの会計」では、ちょうどインボイス制度が始まったところで、タイムリーな内容を学ぶことができた他、対話の重要性を意識した地域とのつながりや小規模多機能自治の必要性などの理解が進んだなどの感想がありました。

・講座への参加について

道内中間支援組織等や市民活動団体の方、行政関係の方と知り合えて、お話できたことが貴重な機会であったなど、参加者同士のつながりを持てたことが良かったとの感想の他、幅広いジャンルを様々な講師に教えていただき勉強になったとの感想がありました。

・今後への期待など

遠隔地や勤務体制などから参加が難しい時、オンラインでの受講が有効であったという感想がありました。また、他のスタッフや自身の復習のためのアーカイブを期待する意見がありました。

講座参加者同士のネットワークができるとの感想が多く、それを継続し更に強固になるための検討が期待される。

など

③ 中間支援組織等への支援（5組織支援、参加人数約1,065名）

地域の市民活動の促進を図るため、道内の中間支援組織等が主催する講座等に対して、経費の一部を負担し支援に努めました。

- NPO法人ひとまちつなぎ石狩（石狩市）
開催日：令和5年11月11日（土）
場 所：花川北コミュニティセンター
事業名：「第4回まちフェスいしかり」
参加者：約1,000名

- NPO法人北見NPOサポートセンター（北見市）
開催日：令和5年11月19日（日）
場 所：NPO法人耳をすませば研修室
事業名：「持続可能なNPO事業計画づくり」
参加者：5名

- NPO法人Bonos（釧路市）
開催日：令和5年11月19日（日）
場 所：夕陽ヶ丘オレンジスタジオ（北見市）
事業名：「あなたにとって、NPOで働くとは？」
参加者：12名

- なかしべつ町民活動ネットワーク（中標津町）
開催日：令和6年2月27日（火）
場 所：中標津町役場
事業名：「HAPPYぼうさいプロジェクト」
参加者：31名

- NPO法人旭川NPOサポートセンター（旭川市）
開催日：令和6年3月24日（日）
場 所：旭川市市民活動交流センターCoCoDe
事業名：「激変する社会を乗り越えるヒント」
参加者：17名

④ 中間支援組織等ネットワーク促進（6回：85名）

道内の中間支援組織スタッフや市民活動団体のスタッフが交流できる場を設け、コミュニケーションを図り、活動団体のネットワークづくりの促進に努めました。

- ・開催日：令和5年 5月11日（木） 参加者 8名
令和5年 8月23日（火） 参加者 8名
令和5年10月28日（土）～10月29日（日）
北海道NPOフェスティバル2023（Nフェス） 参加者35名
令和5年11月 2日（木） 参加者 5名
令和5年11月17日（金）～11月19日（日）
2023全道中間支援センター研修会in北見 参加者20名
令和6年 2月20日（火） 参加者 9名
- ・内 容：非営利団体の事業の承継について学習・情報交換・共有
各センターや団体の活動・事業紹介
道東の市民活動研修視察・NPOの人材について

（5）調査研究事業

テ ー マ：市町村における市民活動拠点の調査

全道の市町村が開設している市民活動団体の活動拠点に関する調査を行うことによって、北海道立市民活動促進センターの市民活動に関する情報発信機能を高めるとともに、市民活動団体が活用できる拠点についてホームページ等で発信することを目的として実施しました。

対 象：北海道179市町村（回答数：87市町村）

（6）地域住民との協働環境づくりに関する業務

利用者の要望や活動状況などを把握し、今後の運営に取り組んでいきます。

① 構 成

構成については利用団体の中から、定期的に利用されている団体から選定しました。

- ・ 令和6年3月6日（水）
選定した市民活動団体 3団体
〔日本語の会SORA〕
〔HIWA（北海道国際女性協会）〕
〔ガールスカウト北海道連盟〕

② 要望等

・Wi-Fiについて

Wi-Fiは重宝しているとの意見をいただきました。

→オンライン会議の会場として利用できることを紹介しました。

・コロナによる利用制限が解除され、使いやすくなった

・対面での対応が必要な活動のため、センター施設は貴重である

(7) 施設利用業務（管理業務実施状況）

① 指定管理業務の基本的な運営方針に基づく指定管理業務の実施状況

ア 開館日及び開館時間

(ア) 開館日：年末・年始（12月29日～1月3日）を除く日

北海道立道民活動センター「かでの2・7」 休館日（5月4日・5日）

(イ) 開館時間：平日 午前9時～午後9時

土・日曜日、祝日 午前9時～午後6時

イ 各コーナーの状況

交流コーナー：予約6コーナー、フリー2コーナーを市民団体の打ち合わせや会議、作業などに利用いただくと共に、無料Wi-Fiを整備し提供しました。

情報コーナー：パソコン2台を設置し、情報の収集や資料作成などに利用いただきました。

作業コーナー：印刷機、丁合機、裁断機を備え、市民活動の資料作成などに貸し出すと共に、作業に支障をきたさないよう機材の保守に努めました。

ウ その他

受付にはAED（自動体外式除細動器）や老眼鏡、車椅子、外国語のパンフレット（英語、中国語、韓国語、ロシア語）を設置し、高齢者、障害者、外国人への配慮をするとともに、交流コーナーにはホワイトボードなどを備え、利用しやすく効果的な施設運営に努めました。

新型コロナウイルス感染症対策は、原則的に5月7日をもって終了しました。

② 組織体制、人員配置、研修等の実績

ア 組織体制及び人員の配置

職員3名、臨時職員等6名（うち市民活動相談員3名）の計9名体制で、受付窓口には常時2名を配置し、交流コーナー等の受付や利用案内及び市民活動相談、印刷機等の機材トラブルなどに、スムーズな対応となる体制・配置としました。

センターの運営については、毎月1回定例会議を開催し、センター運営についての事業進捗状況などを共有するほか、市民活動に関する相談については、実際の相談事例を基に知識を習得し、レベルアップを図りました。

職員および相談員の体制

役職名	人数	摘 要
センター所長	1名	
職員	2名	(1名相談員)
相談員	2名	市民活動団体所属
臨時職員	4名	事務補助
計	9名	

イ 職員研修

職員の資質の向上を図るため、職員研修会を開催するほか、市民活動団体が主催する講座等に出席しました。なお、研修内容については、直近のセンター職員定例会議において参加者が報告し、その情報について共有を図っています。

講座名等	開催日	参加人数	主催者・場所
北海道NPOフェスティバル2023 (Nフェス)	令和5年 10月 28日 (土) 29日 (日)	2名	NPO法人北海道NPOサポートセンター (北海学園大学豊平キャンパス8号館・オンライン)
2023年度全道中間支援センター研修会in北見	17日 (金) 令和5年 11月 18日 (土) 19日 (日)	2名	NPO法人Bonos (北見市役所・夕陽ヶ丘オレンジスタジオ・オンラインほか)
あさひかわ防災まなびナイト 防災人カフェVol.1	令和6年 1月 19日 (金)	1名	NPO法人旭川NPOサポートセンター (旭川市市民活動交流センターCoCoDe・オンライン)
計		5名	

③ 施設の利用状況

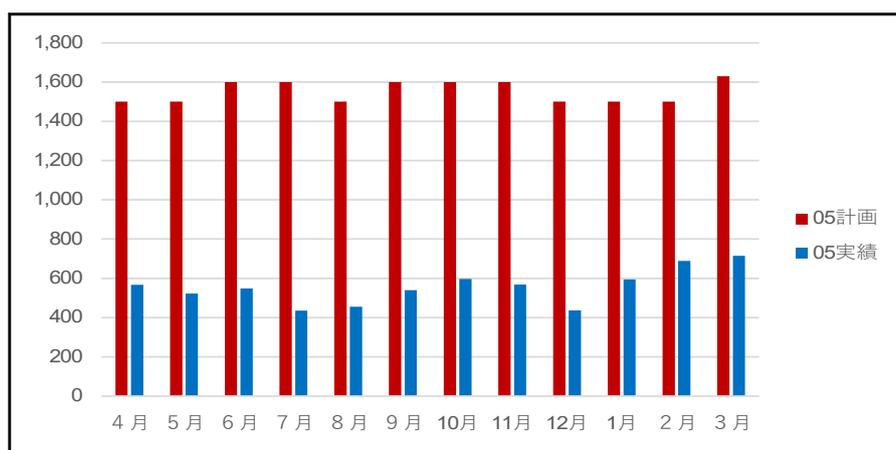
センターの利用状況については次のとおりです。

区分	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談 コーナー	RO4	19	11	16	7	5	5	12	8	7	9	13	18	130
	RO5	14	10	8	12	7	11	12	14	13	20	26	23	170
交流 コーナー	RO4	481	379	483	301	236	492	453	513	378	312	461	586	5,075
	RO5	434	439	442	318	338	394	460	454	335	328	520	414	4,876
情報 コーナー	RO4	42	38	64	52	69	62	88	69	64	55	61	73	737
	RO5	64	49	60	53	39	79	75	62	39	76	70	69	735
作業室	RO4	47	24	30	44	37	24	27	27	31	12	45	46	394
	RO5	55	25	39	45	44	43	37	19	23	30	23	53	436
講座 参加者	RO4	0	0	0	14	28	40	18	151	53	0	118	18	440
	RO5	0	0	0	8	27	13	13	19	27	141	50	156	454
施設 利用者 計	RO4	589	452	593	418	375	623	598	635	480	388	687	938	6,776
	目標	1,500	1,500	1,600	1,600	1,500	1,600	1,600	1,600	1,500	1,500	1,500	1,630	18,630
	RO5	567	523	549	436	455	540	597	568	437	595	689	715	6,671
HP アクセス 数	RO4	2,166	2,992	4,733	4,693	4,674	4,503	4,979	4,580	5,044	4,534	4,343	6,481	53,722
	目標	4,530	4,530	4,550	4,550	4,550	4,550	4,550	4,550	4,530	4,530	4,510	4,530	54,460
	RO5	5,624	5,211	5,096	5,297	5,005	4,636	5,044	4,673	4,542	4,703	4,825	4,603	59,259

ア 施設利用者数〔目標値 18,630 人、実績 6,671 人、達成率 35.8%〕

目標値より 11,959 人下回る結果となりました。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
05計画	1,500	1,500	1,600	1,600	1,500	1,600	1,600	1,600	1,500	1,500	1,500	1,630	18,630
05実績	567	523	549	436	455	540	597	568	437	595	689	715	6,671



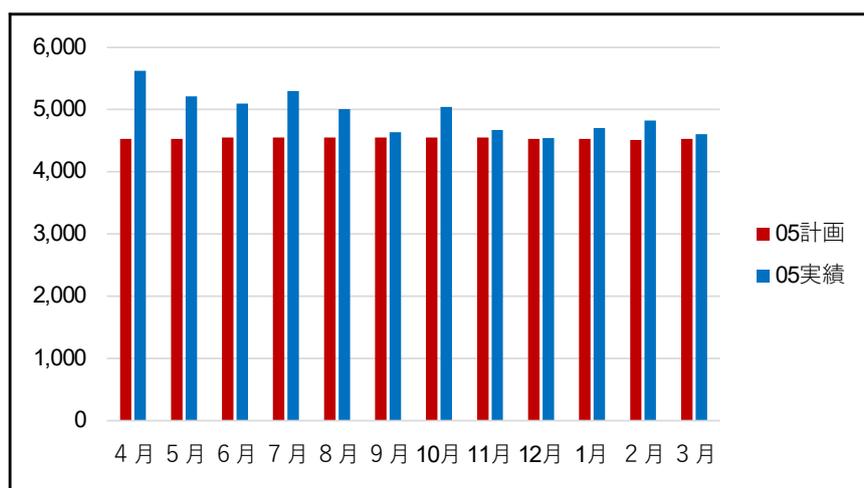
・ 前年度との比較

区 分	令和5年度 (a)	令和4年度 (b)	差 (a) - (b)	率 (%)	備 考
相談コーナー	170	130	40	130.8%	
交流コーナー	4,876	5,075	△ 199	96.1%	
情報コーナー	735	737	△ 2	99.7%	
作 業 室	436	394	42	110.7%	
講座参加者	454	440	14	103.2%	
計	6,671	6,776	△ 105	98.5%	

イ ホームページアクセス数〔目標値 54,460 件、実績 59,259 件、達成率 108.8%〕

目標値より 4,799 件上回る結果となりました。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計画	4,530	4,530	4,550	4,550	4,550	4,550	4,550	4,550	4,530	4,530	4,510	4,530	54,460
実績	5,624	5,211	5,096	5,297	5,005	4,636	5,044	4,673	4,542	4,703	4,825	4,603	59,259



ウ 講座等受講者数〔目標値 440 人、実績 454 人、達成率 103.2%〕

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計画	0	0	0	20	80	50	115	50	70	30	25	0	440
実績	0	0	0	8	27	13	13	19	27	141	50	156	454
基礎講座							6				14		20
公募企画									27	61		156	244
ステップアップ										80	36		116
スタッフ養成				8	27	13	7	19					74

※ 公募企画、ステップアップは報告書提出時